

組  
1627

大正七年十一月

九日 午後十一時十分 海軍局 發

(1)

受信者 大員軍令部長 第三特務艦隊司令官

電報譯

撤攪 梅檀 十二月四日 Post Paid 發

Constantinople 二月五日 發 Constantinople

高ノ

軍務局

軍令部

海軍

1627

2028

軍務局

軍令部

大正七年十一月

九日

午後十時二十分

海軍局發

(印)

受信者

大臣軍令部長

發信者

第二特務艦隊司令官

電報譯

日蓮 栢梅楠桃橙ヲ率  
Constant temple 着  
十一月六日

本件十一月九日發令ノ旨ニ  
照ス

(印)

海軍

1628

伊野

①

大正七年十二月

八日 午前八時三十分 測天島局 發  
九日 午前六時五分 海軍局 着

發信者 馬公要港部司令官

受信者 次官

(平文) 電報譯

①

①

軍務局

秋津洲ハ午前八時三十分厦門出港目的地  
ニ寄港シ午後四時十分目斗嶼ノ北西方  
ニ十七哩ニテゴアバレンダラヲ發見シ救護セントシタルモ  
同船ハ米國陸軍運送船ヲターリットニ曳カレオロン  
ガホソコトナリ暫ク護衛セシカ曳航ノ狀況モ良  
好ナレハ其ノ要ナシトテ辭退シタル由ナルヲ以テ之ヲ中止  
シ馬公ニ歸港ノ途ニ就ケリ

③

海軍

陸

大正七年十一月

九

午後七時三十八分台北局發  
午前六時十三分海軍局着

(大)

受信者 大長

發信者 台灣總督府海軍參謀長

電報譯

軍務局

軍令部

米國運送船メリツツト六時三十分秋  
津洲ハ四時アムベニ到着メシツト  
ハアレンカニ率ニ馬尼刺ニ向フ秋津洲  
ハ暫ク之ヲ監視隨航  
ミツアリトノ電

報アリ

海軍

1630

軍務局

軍令部

大正七年十一月九日

午前九時四十五分 福井局發  
午後十時三十一分 海軍局着

受信者

大臣

發信者

福井縣知事

電報譯

インビルスル群ハ午正前六時浦塩ヨリ敦

賀具へ入港セリ

海軍

1631

軍令部

軍務局

No. 2029

大正七年十二月

十日

午前六時

〇分

海

軍局着

分ホノルル局發

發信者 淺間艦長

受信者 大臣、軍令部長

(暗器) 電報譯

十二月九日マウイ島ヲハツイナニ向テ出港  
十二月十四日ホノルル港着、豫定

③

新島

印

行動簿

(修正印)

海軍

1632

軍務  
局

正七年十二月

九日 午後三時四十分 南京局發

一日 午後七時 海軍局著

發信者

南京領事

受信者 軍令部長

暗号、電報譯

トクイロス入港

(3)

海軍

1633

軍務局  
軍令部

16  
No. 2036

大正七年十二月

十日 午後一時一分  
十日 午前十一時五分  
海軍局發

切

受信者 海軍大臣 軍令部長  
發信者 第二特務艦隊司令官

電報譯

着 檄 櫻 梅 檀 十二月九日  
Constantinople

陸軍

海軍

1634



陸海軍大臣官舎

No. 2043

軍務局

軍令部

大正七年十二月十一日

午前十一時四十五分  
午後七時五十五分  
新嘉坡海軍局發

打

受信者

海軍大臣軍令部長

發信者

第一特務艦隊長

電報譯

十二月十一日 艦手ヲ率テ彼南  
向ヶ出港

林

新嘉坡海軍局

海軍

1635

軍務

大正七年十二月

一日 午後一時一五分 野母崎局發

一日 午前〇時一五分 海軍局著

發信者 野母崎望樓長

受信者 軍令部長

電報譯

今、和蘭中型軍艦二橋二煙突  
船体瀛色 東ヨリ北ニ通過ス

3)

海軍

1636

軍務



海

大正七年十一月

一日 午後三時五分 福州局發

二日 午前一時四七分 海軍局著

發信者

福州領事

受信者 司令部長

暗号 電報譯

江亭 三都 向ヶ出港



海軍

1637

事務印

刑

海軍省

大正七年十二月

一日 午前

三時五分

沙市

局發

一日 午後

一時一分

海軍

局著

發信者

沙市領事

受信者

軍令部長

普通文

電報譯

英艦「ビー」上江又

了

海

軍

1638

三九九一

秘

大正七年十二月十一日

午後七時五分 横須賀局發  
午後七時五分 海軍川着

發信者 周防艦長

受信者 海軍大臣

電報譯

揚子江機械破損修理ノ爲横須賀  
歸港修理完成迄ハ行動ニ差支アリ

軍務局

軍令部

艦政司

海軍

1639

三九八九

大正七年十二月十一日

午後一時四十五分 上海局發  
午前二時三十五分 海軍局着

受信者 海軍大臣

發信者 宇治艦長

電報譯

修理工事竣成役務ニ差支ナシ

十二月十一日

軍務局

軍令部

艦政局

別 別 別

海軍

1640

兵  
No. 2044

軍務局

軍令部

別

大正七年 十二月

(切)

受信者

第十六番電報

電報譯

海軍大臣

獲信者

第二十二駆逐隊司令

九月 九日 午後六時一分 Venice 局發

十二月 十二日 午後九時三十分 海軍局着

十二月九日 午前八時 桂 榎 松 榭  
率 牛 出港 同日 午後二時

Venice 着

所管 領守 通 濟

海軍

伊藤  
No. 2046

軍務局

軍令部別

大正七年十二月

大

受信者 大臣

電報譯

十一日 午後六時五分  
十二日 午後八時五十分  
Dorr 局發  
海軍部着

發信者 第三三驅逐隊司令

柏楠梅檀 檄攬ヲ率キ十二月十一日午前十時 Constantinople 着

陸

海軍

1642



軍令部別

軍務局別

2054

大正七年十一月十三日

午後九時十五分  
午後六時四分  
新嘉坡海軍局長  
發

受信者 大臣軍令部長  
發信者 海軍局長

電報譯

麻刺加海峡  
向ヶ牛港

所傳通知濟

海軍

1643

陸軍省  
35

軍務局別

軍令部別

大正七年十二月

十二日

午後

八時

分

三

局發

十四日

午前

六時

分

海軍

局着

(印)

受信者大臣

發信者

第十一三 駆逐隊司令

電報譯

(印)

(印)

楠士月十二日午前十時  
二向今出港  
Semid

所管通知済

海軍

No. 2057

大正七年十二月十三日 午前五時 分ケイブタウン局 發

四日 午前十時五十分 海軍局 着

受信者 大臣軍令部長 發信者 新高艦長

電報譯

十二月十三日 サイモンスターウンニ向ケ出港

三

軍務局

軍令部別

所管府通知済

行動簿

(明正印別)

海軍

1645

軍令部

軍務局

大正

16208

大正七年 十二月

十三日

午前一時

分

Perla 局發

(丸)

受信者

大臣

發信者

第三十三

駆逐隊司令

十四日

午後三時三十分

海軍川

着

電報譯

(小)

(印)

梅檀 撤攪 十二月十一日午後七時  
Dardanelles 向ヶ出港

海軍

1646

No. 2059

軍務局

軍令部

大正七年十一月

十三日

午後四時三十分

十四日

午後〇時三十分

受信者

電報譯

大員軍令部長

発信者

新高高

艦長

新高サイモンスタウン着 十一月

十三日

林

所  
府  
通  
濟

海軍

1647



20/2

軍務

大正七年十二月



十四日

十五日

午後七時

午後七時

四十五分

分

馬尼刺

海軍

局

局

發

着

受信者 海軍大臣 軍令部長

電報譯

發信者 最上艦長

最上馬尼刺着 十四日



所  
領  
守  
府  
通  
知

海軍

1649

2063

軍務局

大正七年十二月



受信者 大臣、軍令部長

電報譯

十四日 午後九時 十分  
十五日 午後七時 二分  
海軍用着

發信者 第三特務艦隊司令官

日進、梅、楠、桃、櫻  
ヲ率 十二月十四日

サロニカ 着

杉 十二月十二日 坡西土 發 十二月十四日 サロニカ 着

同日 發 コンスタンチノープル 方面

海軍用着

海軍



供覽

利

110.2064

軍務局

軍人部

大正七年十二月

十四日

午後九時三十分 廿四ニカ局發

十五日

午後七時十五分 海軍局着



受信者大臣軍令部長  
發信者某二特務艦隊司令官

(暗號)

電報譯

日進 柏梅楠桃檜 梅檀檜欖 ヲ率并十二月

十一日 コンスタンチノール 發ボスホラス 通過視察ハ

上柏 梅檀檜欖 ヲコンスタンチノールニ殘シ 殘餘ヲ

率并 同日イスマット着

小林

桂 楓 松 榊 十二月九日 ポーラ發 同日ヴェニス着

海軍

1651

軍務局



大正七年十二月

十五日

午後二時三十分

海軍局 着

受信者大臣軍令部長

發信者 淺間艦長

電報譯

ホノルル 着 十四日

所 知 濟



了

海

軍

行 効 簿 濟

發

1652

軍務局

大正七年十二月十五

日 午前九時一分 漢口 局發  
日 午後五時四十分 海軍 局著

發信者 遣支艦隊司令官

受信者 軍令部長

暗号、電報譯

スカラツグ、遊江入港

十二月十三日

海軍

1653

傳

軍務局

別

大正七年一月二十五日

午前一時四十分漢口局發  
午後九時〇分海軍局著

打

受信者 軍令部長

發信者

遣支艦隊司令官

電報譯

在泊軍艦

上海

「キンシャ」「ナイチンゲール」「ビラロボス」

「セバスチアン、カボト」楚泰、江元、建安

宿、湖鷹、甘泉

漢口

「ウードコック」「タイロス」「サマル」

「スカラツブ」ハ今朝入港

長沙

「ハロス」

宜昌

「ビー」

一月十五日 軍

加藤

1654

No. 5065

軍務局

別

大正七年十一月

十五日

午後二時

分彼南局發

十六日午前七時十二分

海軍局着

印

受信者大臣軍令部長  
發信者第持務船隊司令官

電報譯

艦手ヲ率テ十五日彼南港ニ着

小

所管府道知事

海軍

1655

2067

大正七年十二月十六日

①

午後九時五十分 海軍局 發

受信者 大臣軍令部長 發信者 第二特務艦隊司令官

電報譯

第六十五番電報

小林

十二月十四日

Salonica 發 Malta 二向

二向

十二月十五日

Salonica 發 Port Said

梅楠

軍務局 令

海軍

海軍

行動簿

1656

電

42071

軍令別

軍務局

大正七年十一月十七日

午前八時五分 馬尼刺局發  
午後十時四十分 海軍局着

物

受信者

大臣軍令部長

發信者

最上艦長

電報譯

馬公要港ニ向テ出港

小林

所管府通知濟

行動簿

海軍

1657

二九九六

大正七年十二月十七日

午後二時三十五分

上海

海軍局發

受信者大臣

發信者

宇治艦

長

電報譯

漢口向ヶ出港十二月十七日

③

軍務局

軍務局

別

海軍

1658



軍務

別

大正七年十二月十六日 午後三時三十分 南京局發

發信者

受信者 軍令部長 南京領事

暗号 電報譯

クイロス

江元 出港

江貞 聯鯨入港

小林

海軍

1659

軍務局



大正七年十二月十七日

午前九時二十分 漢口局發  
午後二時五十分 海軍局著

發信者 遺支艦隊司令官

受信者 軍令部長

暗号 電報譯

クイロス 下流ニ向テ出港

十七日



海軍

1660

秘

2074

軍務局

軍令部

大正七年十一月

廿七日

日

午後

十一時三十分

モル夕

局發

受信者

大臣

發信者

桃駆逐艦長

電報譯

第二番電報  
モル夕着

海軍省  
電報課

海軍

1661

秘

軍令部別

軍務局別

2075

大正七年十二月十七日 午後五時三十分 牧西土局發

午前十一時四十分 海軍局着

受信者 大臣軍令部長 梅野艦長

第十九番電報 報譯

梅棹 率 中 坡 西 土 着 目 港

十二月十七日

海軍省 知事

海軍

1662

供覽

軍務局

軍令部

大正七年十二月十八日

午後一時三十分 兵庫縣知事 海軍局 着

小林

發信者

受信者 大臣

電報譯

當港碇泊中ノ米國軍艦「ブルックリン」號艦  
載「ボート」本日午前八時四十分發火燒失沈  
没セリ 負傷者二、原因調査中

了

海軍

1663

海軍省

軍務部



大正七年十二月十八日

午後一時三十分 沙市局發

發信者

沙市領事

受信者 軍令部長

(普原文) 電報譯



昨日 下江ス



(3)

海

軍

1664

軍令部別

軍務局別

備 2076

大正七年

十月

十八日

午前

一時

十分

八

局發

封

受信者

大臣

發信者

第三十三駆逐隊員令

電報譯

杉 十二月十七日 午前七時  
Constantinople 着

鎮守府通知濟

行動簿濟

海軍

1665

伊藤  
2078

軍務局

軍令

大正七年十二月

十九日

午前十時

分五

局發

(印)

受信者

大臣軍令部長

少佐

發信者

電報譯

第二特務艦隊司令官より  
日進 檣ノ森 十二月十六日  
發 Mito へ 經テ Malak 二 向テ  
Salencia

所管通知済

海軍

1666



2079

軍令部別

軍務局別

大正七年十一月十九日

午前十時五分  
午後六時三十五分  
ラブアン局着

発信者

受信者 海軍大臣

自岐指揮官

電報譯

ラブアン着

陸軍省  
府管通知済

行動簿済

海軍

1667

供

2080

軍務局

軍令部

加

加

大正七年十二月十九日

午後八時五分 午後十一時五分 彼南局發

加

受信者

大臣軍令部長

發信者

第一特務艦隊司令官

電報譯

般手ヲ率トシ新嘉坡ニ向ケ出

港 十二月十九日

所管通知濟

行動簿

海軍

1668

伊  
賀

大正七年十二月十七日 午後二時三十分 局發

十九日 午前六時四十分 海軍局發

打

受信者

發信者

第二十三驅逐隊司令

軍令部長

暗号

電報譯

梅檀 十七日午後一時 君府着

誰、本電誤謬甚、明瞭ナラズ。

(3)

海軍

1669

軍務局

別

大正七年十二月

十八日

午前

七時

二分

汕頭

局發

加藤納

十九日

午前

七時

十分

海軍

局著

發信者

汕頭領事

受信者 軍令部長

暗号

電報譯



「カドマス」十六日入港

3

海

軍

1670

三九九九

大

大正七年十二月三十日

午前六時二十分 横須賀局 發

封

受信者 大臣

發信者 横須賀海軍工廠長

(暗號) 電報譯

關東特定修理今朝結了也

艦政局別

軍令別

軍務局別

秘

海軍

1671

2082

軍務局

軍令部

別

大正七年十二月

十九日

午後二時二十分

新嘉坡

二十日

午後十時

海軍局着

發信者

千歲艦長

受信者

大員軍令部長

電報譯

歸港ス

(新嘉坡)

新嘉坡通知

行動簿

海軍

1672

2083

大正七年十二月

十九日

午後六時

分ラブアン局發

二十日

午前十時

分海軍局着

受信者 大臣

發信者 志自岐指揮官

電報譯

ラブアン發ミリ着ノ豫定

十二月二十日

ラブアン

軍務局別

軍令別

艦政局

海軍省

行動簿濟

明治三十一年

海軍

1673

2084

軍務局

軍令部

大正七年十二月

十九日

午前

九時三十五分

坡西土

局發

二十日

午前

十時三十四分

海軍

局着

發信者

梅驅逐艦長

受信者

大臣軍令部長

電報譯

梅楠ヲ率ニ向ケ出

港 十二月十九日

海軍省

海軍

1674



秘

軍務局  
軍令部

208

大正七年十一月

十九日 午後五時四十五分モル夕 局發

二十日 午後五時十六分海軍局着

切

受信者 大臣軍令部長

發信者 第二特務艦隊司令官

電報譯

着 日進 檜ヲ率 十一月十九日 Malta

所  
府  
通  
知  
済

行動簿済

(知照印刷)

海軍

1675